

## 新型『アウトランダー』のPHEVモデルが2021年度のグッドデザイン賞を受賞

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、12月中旬に発売予定の新型クロスオーバーSUV『アウトランダー』のプラグインハイブリッドEV（PHEV）モデルが、公益財団法人日本デザイン振興会の主催する2021年度のグッドデザイン賞<sup>1</sup>を受賞したことを発表しました。



GOOD DESIGN AWARD  
2021年度受賞



新型『アウトランダー』PHEVモデル<sup>\*2</sup>

新型『アウトランダー』のPHEVモデルは、三菱自動車の電動化技術と四輪制御技術の粋を集め、新開発のプラットフォームや先進技術を活用したフラッグシップモデルです。「威風堂堂」をコンセプトに、3列7人乗りを実現したことによるSUVとしての魅力、力強く滑らかな加速とあらゆる走行状況で安全・安心で快適な走りといった電動車としての魅力の双方を大幅に高めました。

デザインにおいては、機能美を力強く表現した三菱自動車独自のSUVデザインをベースに、新たなコンセプト「BOLD STRIDE（ボールド・ストライド）」を掲げ、堂々とした存在感のある佇まい、大地を踏みしめる力強さ、新しい一歩を踏み出す頼もしさを全身で表現したエクステリアとしています。また、インテリアでは走行時の車体姿勢の変化をつかみやすい水平基調で力強い造形のインストルメントパネル「HORIZONTAL AXIS（ホリゾンタル・アクシス）」を採用し、芯が通った力強さと開放感を表現することで、上質で先進的な室内空間としました。

### 【審査員評価コメント】

プラットフォームを全面的に見直した新型アウトランダーは、3列目シートを加えられる広い室内空間を持つPHEVのSUVとなった。インテリアと車体デザインに水平基調を取り入れ、力強さとシャープさを増している。これだけの高級感、走行性能、環境性能、室内空間をもちながら、販売価格は抑えられており、SUV人気が続く中、環境リテラシーの高い人を含む幅広いユーザーに選択されるものと思われる。

\*1…グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで60年以上にわたり、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は45,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています

\*2…写真はデザインモデルのため一部仕様が異なります

新型『アウトランダー』PHEVモデル スペシャルサイト

URL：[https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/outlander\\_phev/special/](https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/outlander_phev/special/)

以上